

大阪市立十三市民病院を受診された患者の皆さま

当院は下記の研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）を対象とした、PCR検査法と血清抗体価の比較による疫学調査
研究の意義・目的	2019年12月以降、2019-新型コロナウイルスによる感染症、すなわちCOVID-19が中国湖北省武漢市を起源として発生し、現在では世界的に流行するパンデミックとなりました。地球規模の脅威であるこの感染症の流行メカニズムを正しく理解するためには、発生の状況を正確に把握する必要があります。本研究では、ウイルスの侵入に対して生体が生産する抗体を測定し、COVID-19流行の実態把握に役立てます。
研究を行う期間	2020年5月13日～2025年03月31日
研究対象者の範囲	2020年5月13日以降に、COVID-19陽性者、または陽性が疑われPCR検査法を受けられた方で、下記（【この研究を行っている施設】、参照）のいずれかの施設で血液検査を実施した患者様が対象です。
お願いする内容	<ul style="list-style-type: none">・通常診療の過程で取得させていただいた試料の残り、診療情報を、本研究のために使用させていただきます。・頂いた試料・情報は、特定の個人を識別できない形に匿名化した後、共同研究の代表施設である大阪市立大学に、提供・集積されます。・頂いた試料・情報は、特定の個人を識別できない形に匿名化した後、代表施設である大阪市立大学から、共同研究機関である大阪府立大学生命環境科学研究科獣医公衆衛生学教室、慶應義塾大学医学部医化学教室に提供し、解析を行います。 <p>※試料・情報とは血液、気道ぬぐい液、検査データ、診療記録等を指します。</p>
頂いた試料・情報の管理について責任者	大阪市立大学 医学研究科 寄生虫学 城戸 康年
この研究を行っている施設（研究責任者（実施分担者）：職名・氏名）	<ul style="list-style-type: none">・大阪市立大学（寄生虫学 准教授・城戸 康年）・大分大学（医療安全管理医学 教授・平松 和史）・愛知医科大学（臨床感染症学 教授・三鴨 廣繁）・大阪府立大学（獣医公衆衛生学 准教授・安木 真世）・慶應義塾大学（医化学 専任講師・杉浦 悠毅）・大阪市立十三市民病院（呼吸器内科 部長・白石 訓）・その他の、COVID-19疑い被験者の診療にあたる施設であり、本研究の趣旨を理解し、研究参加および試料・情報の提供に賛同する施設
代表施設のURL	http://www.med.osaka-cu.ac.jp/protozoal-diseases/
研究の成果を公表する方法	研究成果は学術集会・学術雑誌・本学HPにて発表します。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	（医学および医療に関する問い合わせ） 実施責任者：白石 訓 所属・職名：大阪市立十三市民病院 呼吸器内科 部長 住所：〒532-0034 大阪府大阪市淀川区野中北2-12-27 電話番号：06-6150-8000